

2019年8月14日

各位

会社名 株式会社ブイキューブ
 代表者名 代表取締役社長 間下 直晃
 (コード番号：3681 東証第一部)
 問合せ先 CFO 経営企画本部長 山本 一輝
 (TEL. 03-5475-7250)

第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年5月15日に公表した2019年12月期上期(2019年1月1日～2019年6月30日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期(上期)の連結業績予想数値と実績との差異 (2019年1月1日～2019年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,026	△158	△203	335	13円86銭
実績値(B)	3,111	△146	△176	187	7円77銭
増減額(B-A)	85	12	27	△148	
増減率(%)	2.8	-	-	△44.2	
(ご参考)前期上期実績 (2018年12月期上期)	3,408	107	31	△56	△2円33銭

2. 業績予想と実績との差異の理由

本日公表しました「子会社における特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ」の通り、当社の連結子会社であるV-cube Global Services Pte. Ltd.が保有するソフトウェアについて減損損失376百万円を計上しました。

他方で、税金費用において業績予想作成時における前提条件と実際の会計処理に差異が生じたことにより、上期における税金費用が抑制される結果となりました。

この結果、2019年12月期上期の連結決算において、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

なお、2019年12月期通期連結業績予想につきましては、下期に特別利益の発生を見込んでいたため、公表済みの業績予想から変更はありません。特別利益の詳細につきましては、2019年8月1日公表の「特別利益の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

以上